



2025年6月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社マクロミル 上場取引所 東
 コード番号 3978 URL https://www.macromill.com
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長CEO (氏名) 佐々木 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO (氏名) 橋元 伸太郎 TEL 03-6716-0706
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	9,993	4.0	780	139.2	853	199.5	239	—	151	—	△1,054	—
2024年6月期第1四半期	9,607	7.8	326	△62.5	284	△65.9	18	△94.8	△113	—	54	△87.0

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年6月期第1四半期	4.01		3.98	
2024年6月期第1四半期	△2.98		△2.98	

(参考)

	事業利益		EBITDA	
	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	1,067	50.3	1,565	29.1
2024年6月期第1四半期	710	△18.4	1,212	△12.0

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円	%		%
2025年6月期第1四半期	94,609		43,318		39,155	41.4		
2024年6月期	89,205		45,799		40,741	45.7		

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年6月期	—		12.00		15.00	27.00
2025年6月期	—					
2025年6月期(予想)			0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の詳細につきましては、本日（2024年11月14日）公表の「2025年6月期の中間配当及び期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	48,000	9.4	5,700	27.5	5,900	24.3	4,000	33.4	3,100	35.2	82.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)

	事業利益		EBITDA	
	百万円	%	百万円	%
通期	6,200	10.2	8,300	8.0

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期1Q	40,480,500株	2024年6月期	40,480,500株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	2,676,235株	2024年6月期	2,676,235株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年6月期1Q	37,804,265株	2024年6月期1Q	38,194,665株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当社グループは、2016年6月期から国際会計基準(以下、「IFRS」という。)を適用しております。
- (2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (3) その他の海外事業セグメントをToluna社へ譲渡した譲渡対価として当社がToluna社の株式の17.4%等を取得していることから、2023年6月期第4四半期よりToluna社は当社の持分法適用会社となっております。当社グループの事業パフォーマンスを示すため、2024年6月期第1四半期より営業利益からTolunaにかかる持分法投資損益を除いた金額を事業利益として記載しております。
- (4) (3)をふまえて2024年6月期第1四半期より、EBITDA=事業利益+減価償却費及び償却費+固定資産除却損+減損損失として計算しております。
- (5) EBITDAはIFRSにより規定された指標ではなく、当社グループが、投資家にとって当社グループの業績を評価するために有用であると考えた財務指標であります。
- (6) EBITDAは、当期利益に影響を及ぼす項目の一部を除外しており、分析手段としては重要な制限があることから、IFRSに準拠して表示された他の指標の代替的指標として考慮されるべきではありません。当社グループにおけるEBITDAは、同業他社の同指標あるいは類似の指標とは算定方法が異なるために、他社における指標とは比較可能でない場合があり、その結果、有用性が減少する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書	8
【第1四半期連結累計期間】	8
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	9
【第1四半期連結累計期間】	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(営業費用)	14
(重要な後発事象)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 経営環境に関する説明

当社グループが属するマーケティングリサーチ市場は、業界の垣根を越えた融合が進み、デジタルデータの収集・分析を行う企業や、コンサルティング・レポート提供を行う企業など、関連する周辺業界の売上を含む「インサイト産業」として再定義されており、日本における2023年度のインサイト市場は4,499億円（前年同期比4.2%増）と試算されています。（注1）

こうした経済・市場環境のもとで、当社グループは2023年8月に新たに2026年6月期までの中期経営計画（3カ年）を公表し、その達成に向けた戦略を立て、事業規模と利益の拡大を追求しています。

中期経営計画2年目である2025年6月期においては、引き続き主力事業であり収益性の高いオンライン及びデジタルリサーチの成長を追求するとともに、生産性の改善を推進することで着実な利益創出に注力します。

また、将来の売上及び利益を牽引する事業を育成するため、アジア地域での事業拡大及びグローバルリサーチの強化や、データコンサルティング事業の拡大、さらにサブスクリプションモデルでの新規ソリューション開発を推進し、事業モデルの変革を継続します。

② 経営成績に関する説明

当社グループの経営成績の概要は以下のとおりです。（注2）

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、日本事業が堅調に推移し、9,993百万円（前年同期比+4.0%増）となりました。また、増収に加えて、日本事業において生産性の改善が進展した結果、EBITDAは1,565百万円（前年同期比+29.1%増）、事業利益は1,067百万円（前年同期比+50.3%）と好調に推移し大幅増益となりました。

加えて、Toluna社への持分法投資損失についても前年同期と比べ縮小したことから、営業利益は780百万円（前年同期比+139.2%）となり、税引前四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益についても大きく増益となりました。

連結経営成績 (単位：百万円、別記ある場合を除く)	2024年6月期 第1四半期 連結累計期間	2025年6月期 第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上収益	9,607	9,993	+385	+4.0%
日本事業 売上収益	8,495	8,974	+479	+5.6%
韓国事業 売上収益	1,117	1,018	△98	△8.8%
EBITDA（注3）	1,212	1,565	+352	+29.1%
事業利益（注4）	710	1,067	+357	+50.3%
日本事業 事業利益（注4）	689	1,134	+444	+64.5%
韓国事業 事業利益	20	△67	△87	—
一部の持分法による投資損益 (△損失)（注5）	△383	△286	+97	—
営業利益	326	780	+454	+139.2%
税引前四半期利益	284	853	+568	+199.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益（△損失）	△113	151	+265	—

i. 日本事業セグメント

日本事業において注力領域と定めているオンライン及びデジタルリサーチは、前期からの積極的な営業活動及び提案営業が奏功し、新規顧客開拓が進むとともに既存顧客企業との関係性が強化できた結果、売上収益は3,605百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

戦略投資領域と定めているグローバルリサーチ、コンサルティング、新規事業等に係るサービスは、コンサルティングが好調に推移し、売上収益は1,462百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

基盤強化領域と定めているオフライン及びデータ提供、その他広告代理店等の合弁事業を営む子会社群は、広告代理店等の合弁事業が堅調に推移し、売上収益は3,905百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

費用面については、社内リソースの生産性改善や業務の内製化に努め、外注費は前期を下回る水準まで抑制することができました。また、人件費及びその他の費用等も売上伸長率を下回る増加率に抑制できたため、営業費用全体の増加率は売上の伸長率を下回る水準に留めることができています。

その結果、日本事業の売上収益は8,974百万円（前年同期比5.6%増）、Toluna社への持分法投資損失286百万円を除いた事業利益は1,134百万円（前年同期比64.5%増）と大幅増益を実現しました。

ii. 韓国事業セグメント

韓国事業においては、景況感悪化の影響を受け、政府が実施する公共調査が減少したことや、大手顧客企業のリサーチ予算が縮小したことにより売上収益は軟調に推移しています。

他方、当社グループでは、韓国の大手リサーチ会社の中で唯一保有する自社パネル基盤を活かし、日本で既に実施している購買データ提供に係るサービスを新たに開始するなど、今後も自社の構造的な強みを活かしたサービス展開を図ることで、市況の影響を低減できるように努めます。

その結果、売上収益は1,018百万円（前年同期比8.8%減）、事業利益については、減収の影響により67百万円の損失となりました。

また、連結全体の親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE、直近12ヶ月で算定）は6.7%（前年同期間比2.7ポイント増）となりました。インタレスト・カバレッジ・レシオ（直近12ヶ月で算定、注6）は20.7倍（前年同期間20.6倍）となりました。

韓国事業内のMACROMILL EMBRAIN CO., LTD. の収益及び業績についてはウォン建てで管理しており、換算レートは以下のとおりです。

算定期間 (3ヶ月)	2024年6月期 第1四半期 連結累計期間	2025年6月期 第1四半期 連結累計期間	増減率
JPY/KRW(円)	0.1107	0.1107	—

注:

- (1) 2024年6月に一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA)が発表した「第49回 経營業務実態調査」による
- (2) セグメント数値については、セグメント間取引の相殺消去後の数値を記載している。調整額については、(6)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)を参照のこと
- (3) EBITDA: Earnings Before Interest, Tax, Depreciation and Amortizationの略。
事業利益+減価償却費及び償却費+固定資産除却損+減損損失と定義しており、各事業から生み出されるキャッシュ・フローの規模をより適切に把握することができるため、各事業の収益性を測るための主要な経営指標として用いている
- (4) その他の海外事業セグメントをToluna社へ譲渡した譲渡対価として当社がToluna社の株式の17.4%等を取得していることから、2023年6月期第4四半期よりToluna社は当社の持分法適用会社となっている。当社グループの事業パフォーマンスを示すため、2024年6月期第1四半期より営業利益からTolunaにかかる持分法投資損益を除いた金額を事業利益として記載している。
- (5) Toluna社への持分法投資損失
- (6) $\text{インタレスト・カバレッジ・レシオ} = (\text{営業利益} + \text{受取利息} + \text{受取配当金}) / \text{支払利息}$

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間の資産は、94,609百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,404百万円増加しました。これは主に、長期貸付金の減少686百万円、持分法で会計処理されている投資の減少660百万円がありました。現金及び現金同等物の増加5,236百万円、のれんの増加444百万円、営業債権及びその他の債権の増加439百万円等の増加要因があったためです。

負債は、51,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,884百万円増加しています。これは主に、その他の流動負債の減少874百万円、営業債務及びその他の債務の減少371百万円がありましたが、社債及び借入金の増加9,397百万円等の増加要因があったためです。

資本は、43,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,480百万円減少しました。これは主に、四半期利益239百万円の発生がありましたが、配当金の支払額1,424百万円、その他の包括利益の減少1,293百万円等の減少要因があったためです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ5,236百万円増加し、15,634百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、1,727百万円(前年同期比1,101百万円増加)となりました。

これは主に、税引前四半期利益853百万円、減価償却費及び償却費493百万円がありましたが、営業債権及びその他の債権の増加708百万円、営業債務及びその他の債務の減少311百万円、法人所得税の支払額700百万円、その他に含まれる未払賞与の減少821百万円等があったためです。

営業債権の回転期間は77.4日(前年同期比7.0日短期化)、営業債務及びパネルポイント引当金の回転期間は47.5日(前年同期比4.8日短期化)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、740百万円(前年同期比184百万円増加)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出141百万円、無形資産の取得による支出284百万円、子会社の取得による支出461百万円等があったためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、7,765百万円(前年同期比13,987百万円増加)となりました。

これは主に、リース負債の返済による支出251百万円、配当金の支払額567百万円、非支配持分への配当金の支払額850百万円等がありましたが、社債の発行による収入9,600百万円があったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年8月14日に公表しました2025年6月期の業績予想に変更はありません。また、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	10,398	15,634
営業債権及びその他の債権	5,984	6,424
契約資産	1,993	2,216
棚卸資産	568	891
その他の金融資産	723	705
その他の流動資産	1,318	1,645
流動資産合計	20,986	27,518
非流動資産		
有形固定資産	1,083	1,160
使用権資産	2,569	2,286
のれん	40,665	41,109
その他の無形資産	3,000	3,026
持分法で会計処理されている投資	5,832	5,171
長期貸付金	11,228	10,542
その他の金融資産	2,176	2,092
繰延税金資産	1,639	1,688
その他の非流動資産	23	13
非流動資産合計	68,218	67,091
資産合計	89,205	94,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	698	711
リース負債	943	931
営業債務及びその他の債務	3,091	2,719
契約負債	412	464
その他の金融負債	143	208
未払法人所得税	964	883
引当金	1,569	1,558
その他の流動負債	2,866	1,991
流動負債合計	10,689	9,469
非流動負債		
社債及び借入金	29,800	39,184
リース負債	1,648	1,365
その他の金融負債	358	363
退職給付に係る負債	299	302
引当金	456	454
繰延税金負債	71	68
その他の非流動負債	81	82
非流動負債合計	32,717	41,821
負債合計	43,406	51,291
資本		
資本金	1,090	1,090
資本剰余金	10,661	10,675
自己株式	△2,263	△2,263
その他の資本の構成要素	3,259	2,081
利益剰余金	27,993	27,571
親会社の所有者に帰属する持分合計	40,741	39,155
非支配持分	5,058	4,163
資本合計	45,799	43,318
負債及び資本合計	89,205	94,609

(2) 要約四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	9,607	9,993
営業費用	△8,854	△8,960
その他の営業収益	21	49
その他の営業費用	△65	△21
持分法による投資損失	△382	△279
営業利益	326	780
金融収益	177	184
金融費用	△218	△112
税引前四半期利益	284	853
法人所得税費用	△265	△614
四半期利益	18	239
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△113	151
非支配持分	132	87
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)	△2.98	4.01
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)	△2.98	3.98

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期利益	18	239
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	6	△8
純損益に振り替えられることのない 項目合計	6	△8
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	14	△910
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分	14	△373
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	29	△1,284
税引後その他の包括利益	35	△1,293
四半期包括利益	54	△1,054
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△103	△1,025
非支配持分	157	△28
四半期包括利益	54	△1,054

（4）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	在外営業活動体の換算差額
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年7月1日時点の残高	1,090	10,790	△1,969	22	—	982
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	3	—	7
四半期包括利益合計	—	—	—	3	—	7
新株の発行	—	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	2	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有持分の変動	—	△2	—	—	—	—
非支配株主と締結した先渡契約に係る負債	—	△18	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△17	—	—	—	—
2023年9月30日時点の残高	1,090	10,773	△1,969	25	—	990

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	新株予約権	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年7月1日時点の残高	155	1,160	26,585	37,657	4,672	42,330
四半期利益	—	—	△113	△113	132	18
その他の包括利益	—	10	—	10	24	35
四半期包括利益合計	—	10	△113	△103	157	54
新株の発行	△0	△0	—	△0	—	△0
株式に基づく報酬取引	4	4	—	7	—	7
配当金	—	—	△420	△420	△400	△820
子会社に対する所有持分の変動	—	—	—	△2	△1	△3
非支配株主と締結した先渡契約に係る負債	—	—	—	△18	—	△18
企業結合による変動	—	—	—	—	89	89
その他の増減	0	0	—	0	0	0
所有者との取引額合計	3	3	△420	△433	△311	△745
2023年9月30日時点の残高	158	1,175	26,051	37,120	4,518	41,639

当第1四半期連結累計期間

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	在外営業活動体の換算差額
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2024年7月1日時点の残高	1,090	10,661	△2,263	20	—	3,108
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△4	—	△1,172
四半期包括利益合計	—	—	—	△4	—	△1,172
株式に基づく報酬取引	—	19	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
非支配株主と締結した先渡契約に係る負債	—	△5	—	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	13	—	—	—	—
2024年9月30日時点の残高	1,090	10,675	△2,263	15	—	1,935

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	新株予約権	合計	利益剰余金			
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2024年7月1日時点の残高	131	3,259	27,993	40,741	5,058	45,799
四半期利益	—	—	151	151	87	239
その他の包括利益	—	△1,177	—	△1,177	△116	△1,293
四半期包括利益合計	—	△1,177	151	△1,025	△28	△1,054
株式に基づく報酬取引	—	—	—	19	—	19
配当金	—	—	△573	△573	△850	△1,424
非支配株主と締結した先渡契約に係る負債	—	—	—	△5	—	△5
その他の増減	△0	△0	—	△0	△15	△15
所有者との取引額合計	△0	△0	△573	△560	△865	△1,426
2024年9月30日時点の残高	130	2,081	27,571	39,155	4,163	43,318

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	284	853
減価償却費及び償却費	502	493
減損損失	—	4
金融収益	△177	△184
金融費用	218	112
持分法による投資損益 (△は益)	382	279
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△590	△708
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△66	△311
その他	△567	△1,543
小計	△13	△1,005
利息及び配当金の受取額	4	6
利息の支払額	△28	△27
法人所得税の支払額	△588	△700
営業活動によるキャッシュ・フロー	△625	△1,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△143	△141
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形資産の取得による支出	△240	△284
子会社の取得による支出	—	△461
子会社の取得による収入	104	—
短期投資の純増減額 (△は増加)	△335	△17
その他	56	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△556	△740
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	16
長期借入金の返済による支出	△176	△181
社債の発行による収入	—	9,600
社債償還による支出	△5,000	—
リース負債の返済による支出	△221	△251
配当金の支払額	△415	△567
非支配持分への配当金の支払額	△258	△850
子会社株式の追加取得による支出	△5	—
その他	△145	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,222	7,765
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,404	5,297
現金及び現金同等物の期首残高	18,255	10,398
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△61
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,866	15,634

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループは、日本及び海外でのオンライン・マーケティング・リサーチを主たる事業内容とし、企業集団を基礎とした地域別のセグメントから構成されています。日本並びに韓国以外のアジア地域で事業を営む「日本事業」及び「韓国事業」の2つを報告セグメントとしています。

「日本事業」は、当社及び広告代理店との合弁事業である株式会社電通マクロミルインサイト、QO株式会社等の子会社で構成されています。

「韓国事業」はMacromill Embrain co.,Ltd.等の子会社で構成されています。

② セグメント収益及び業績

韓国事業内のMacromill Embrain co.,Ltd.の収益及び業績についてはウォン建てで管理しています。換算レートは、下記のとおりです。

算定期間(3ヵ月間)	前第1四半期 連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	増減率
JPY/KRW(円)	0.1107	0.1107	—

報告セグメントの収益及び費用は以下の通りです。

なお、報告セグメント間の取引は、市場の実勢価格を参考にして、その都度交渉の上で決定しています。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

	報告セグメント			調整額	連結
	日本事業	韓国事業	計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	8,492	1,115	9,607	—	9,607
セグメント間収益	3	2	5	△5	—
合計	8,495	1,117	9,612	△5	9,607
セグメント利益 (営業利益)	306	20	326	—	326
金融収益					177
金融費用					△218
税引前四半期利益 (その他の損益項目)					284
減価償却費及び償却費	441	60	502	—	502
減損損失	—	—	—	—	—

当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

	報告セグメント			調整額	連結
	日本事業	韓国事業	計		
	百万円	百万円	百万円		
売上収益					
外部収益	8,974	1,018	9,993	—	9,993
セグメント間収益	0	—	0	△0	—
合計	8,974	1,018	9,993	△0	9,993
セグメント利益(△損失) (営業利益又は損失)	848	△67	780	—	780
金融収益					184
金融費用					△112
税引前四半期利益 (その他の損益項目)					853
減価償却費及び償却費	413	80	493	—	493
減損損失	—	4	4	—	4

(営業費用)

営業費用の内訳は以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
人件費	4,145	4,182
パネル費	1,258	1,280
外注費	1,562	1,557
減価償却費及び償却費	502	493
その他	1,385	1,446
合計	8,854	8,960

(重要な後発事象)

(TJ1株式会社による当社株式等に対する公開買付け)

当社は、2024年11月14日付の取締役会において、TJ1株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）及び新株予約権（注1）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主及び新株予約権の所有者に対して、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、当社の上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続により、当社を完全子会社とすることを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細につきましては、2024年11月14日公表の「TJ1株式会社による当社株式等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。

（注1）2015年9月30日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された第4回新株予約権（行使期間は2015年10月19日から2025年10月18日まで）を意味します。